

# 最終処分場の先進地視察について

県と町では、町民の皆様にご理解を深めていただくために、「最終処分場の先進地視察」を実施しております。

昨年度は、5回にわたり93名の町民の皆様にご参加いただきました。

今年度も、那珂川町に在住の皆さん、または、那珂川町に住所を有するグループ、団体を対象に視察を実施します。

参加をご希望の方や団体等は、下記に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

## 視察予定地

### 埼玉県環境整備センター

(埼玉県寄居町)



### エコフロンティアかさま

(茨城県笠間市)



## お問い合わせ先

- 栃木県 環境森林部 馬頭処分場整備室 TEL.028-623-3227 FAX.028-623-3182  
e-mail : bato@pref.tochigi.lg.jp
- 那珂川分室 TEL.0287-92-1411 FAX.0287-92-1416
- 那珂川町 環境総合推進室 TEL.0287-92-1110

## 発行

- 栃木県 環境森林部 馬頭処分場整備室 〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20 TEL.028-623-3227  
【栃木県ホームページ】 <http://www.pref.tochigi.lg.jp/> 【 ⇒ 暮らし・環境 ⇒ 県営処分場 】

(平成23年8月発行)



第 24 号

# Green Life なかがわ

グリーン・ライフ  
～快適で安全な暮らしのために～

東日本大震災で被災された皆さまには、  
心よりお見舞い申しあげ、  
一日も早い復興をお祈りいたします。  
今号では、先に発生しました  
東日本大震災を受け、馬頭最終処分場の  
地震に対する安全性などについて  
ご説明いたします。



**Q** 馬頭最終処分場は、地震に対して安全ですか。

**A** 馬頭最終処分場を整備するにあたりましては、まず初めに建設予定地が処分場を建設する上で適地であることを確認するための適地性アセスを行い、予定地内に活断層や不安定な地形、軟弱な地盤等が存在しないことを確認しております。

その上で、最終処分場のえん堤は、万が一計画地周辺で直下型の大地震が発生しても、十分な安全性が確保できる設計となっております。



**Q** 今回の地震で、えん堤が崩れたり、廃棄物が流出したりした処分場はなかったのですか。

**A** 震度の大きかった岩手県、宮城県、茨城県の公共関与型最終処分場に直接聞き取りを行ったところ、えん堤の崩壊や廃棄物の流出、施設の重大な損傷など、周辺環境へ影響を及ぼすようなことはなかったことを確認しております。

また、国の調査では、一般廃棄物処分場においても環境へ影響を及ぼす重大な支障等は発生していないと聞いております。

なお、岩手・宮城内陸地震(H20)、新潟県中越沖地震(H19)などの過去の大地震の際も、震源に近い最終処分場に大きな被害はありませんでした。

**Q** 北沢地区の不法投棄物が崩落したり、有害物質が流出したりしていませんか。

**A** 地震の直後に不法投棄現地を確認しましたが、不法投棄物の崩落等はありませんでした。

また、不法投棄現場周辺の水質調査も実施しましたが、現時点では、汚染拡大の兆候は認められておりません。



**Q** 原子力発電所の事故に伴って放出された放射性物質により汚染された産業廃棄物は受け入れますか。

**A** 放射性物質により汚染された廃棄物の処理については、国から、一定の濃度以下の廃棄物については管理型最終処分場において埋立処分が可能であるという指針が示されています。

しかしながら、馬頭最終処分場は、放射性物質により汚染された産業廃棄物の受け入れについては想定しておらず、また、町も受け入れない考えを示していることから、受け入れは考えておりません。

